

## 2024年度日本水文科学会総会議事録

2024年10月12日（土）：16:20～17:45，山梨大学甲府キャンパス L号館

定足数：36名\*

\*2024年8月31日現在における議決権のある会員数（正会員および名誉会員）185名，内2名宛先不明のため返送されたため，有効会員数は183名。日本水文科学会会則第23条「総会の定足数は全正会員の5分の1以上とする」より，総会の定足数は37名となります。

委任状返送数：82名（内訳：決議権議長委任39名，その他1名[会長に委任]，2023年度報告：賛成42名，反対0名，2024年度計画：賛成41名，反対1名，会則規定変更・会員投票の実施：賛成40名，反対1名）

総会出席者数：33名。

よって，総会の定足数36名を上回ることから総会は成立した。

総会の開催に先立ち総会定足数を満たすことを確認し，谷口会長の挨拶を頂いた。樋口常任委員長を議長として総会を進めることを承認した。

議題：

報告事項

1. 2023年度事業報告（資料1）を各種委員会委員長が行い，承認された。
2. 2023年度会計収支報告（資料2）を山中会計委員長が行い，承認された。
3. 2023年度会計監査（資料3）が2名の会計監査委員によって適切になされたことを報告した。
4. 2022年度の決算報告の修正（資料4）について山中会計委員長から説明を行った。また，学会誌に会長名による会告として掲載予定である旨も伝えられた。

審議事項

5. 2024年度事業計画（資料5）を各種委員会委員長が行い，承認された。
6. 2024年度予算案（資料6）の説明を山中会計委員長が行い，承認された。
7. 日本水文科学会会則の改訂（追加）（資料7）の説明を樋口常任委員長が行った。会場より文言の修正が求められたため，適切な修正の上承認されることとなった。
8. 会員投票の実施およびその周辺の状況説明（資料8-10）の説明を樋口常任委員長が行った。文言の修正，投票時期の延期（2024年12月から2025年1月）の上，投票

の実施は承認された。本件に対し会員に通知したい意見は樋口常任委員長宛にメール送付の上、集約した署名記事の形にまとめ、会員に周知することとなった。

その他

9. 資料1 1より鈴木啓助会員を名誉会員として推薦する説明がなされた後、受賞式が行われた。
10. 2024年度日本水文科学会各種賞を下記の会員へ授与する報告が齋藤学会賞選考委員長よりなされ、授賞式が行われた。
  - (ア) 鈴木裕一 名誉会員, 新見 治 名誉会員に功績賞
  - (イ) 檜山哲哉会員に学術賞

以上